

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年10月10日公開

さて、今回のフェイスブックライブのトピック、エゼキエル戦争の2つの役者についてアップデートです。シナリオの中に登場する、多くの人が無視しがちで、あまり話題にしないアフリカの国々。私達は、何度もエゼキエル書を読んでいます、エゼキエルには明らかに、様々な役者がいて、私達がいつも話題にしている国々は、ロシア、トルコ、イランです。

私達は、いつもこの3カ国に注目していて、彼らが大きな役割を演じているのを目にしています。しかし、エゼキエルの描写をよく見ると、そこにはあと2つ、国が出てくるのです。彼らの名前をヘブル語でお伝えします。こんな事を言って申し訳ないのですが、英語では少々混乱があるのです。ここでは、ヘブル語が原語ですから、それに拘らなければなりません。

そうすると、ここは基本的に、他の国々と一緒に聖書が伝えているのは「クシュ」と「プテ」です。そして、クシュは、皆さんの聖書では多くの訳で「エチオピア」となっていますが、しかしながら、クシュの地図を見て、現代の地図を見ると、実際には今日のスーダンに当たります。エチオピアではありません。そこまで遠くではないですが、エチオピアよりも、スーダンです。

それから、プテは、割と意見が一致していてリビアです。

という事で、二つのアフリカの国、一つは、アフリカの最北です。

リビアは、皆さんご存知の通り、今日、ヨーロッパへの入り口になっています。

それから、スーダンが、非常に面白い役割をしているのです。

なぜかと言えば、一方でスーダンは、かつて、紅海を通過してイランから武器を密輸するための、主要なルートだったのです。しかしそれは、イスラエルが、スーダン国内にある武器庫だけでなく、武器の運送も何度も爆撃したため、終わりました。

それからまた、紅海を通過して運ばれる荷物には、非常に厳しい検査が入ります。

そのためイランは、それを止めざるを得なかったのです。

しかし、一旦イランが、スーダンのルートを“破棄”し、イエメンの方を手入れし始めました。

エゼキエルに記されている国の中で、最初にスーダンに目をつけたのは、トルコで、これが非常に興味深い事に、2年前、トルコは、スーダンとロマンスを始めたのです。

私は、ここで奇妙なことが起こっていると、2度ほど報告しましたが、その一つは、信じがたいですが、スーダンが、サウジアラビアの真向かいにある島の権利を、トルコに売ったのです。

この島は、90年以上前は、オスマン帝国の一部で、大勢の巡礼者が、そこからまっすぐメッカとメディナに行っていたのです。

そして、トルコとサウジアラビアは、どちらがスンニ派スラムを代表するかで、ライバル関係にあり、トルコは、自分達がカリフだったのだし、自分達が、スンニ界のリーダーだと思っています。

アラブ人である必要はない、トルコ人でも良いのだ、と。

これで、イスラエルの事になると、サウジアラビアよりも、ずっと好戦的に見える、エルドアンのリトリックも納得です。

しかし、数週間前、ただ土地を手放さないだけでなく、トルコは、両国の間で何億ドルという貿易の契約をしてスーダンの経済も握ろうとしました。

基本的にスーダンは、今日、トルコの承認なしには、何事も一切行いません。トルコと経済的に結びついているためです。

また、スーダン国内には、トルコ軍がいます。非常に興味深いです。

次に、2つのアフリカの諸国の内の1つが、ロシア、イラン、トルコの同盟国と かく結びついている件について、理解していきます。

私が昨日受け取ったのは、リビアで実際に起こった事についてです。

皆さん、リビアは、カダフィが暗殺されて以来、自国民に倒され殺されて以来、あれ以来リビアは、ヨーロッパへ流出している移民の入り口となっていて、現在、恐ろしいことがリビアで起こっています。

リビアは、国内に存在する様々な利害グループによって、引き裂かれているだけでなく、今日、リビアには奴隷市場があるのです。奴隷市場です。つまり、何千という数の人々が、格納庫に入れられているのです。そこへ人が買いに来るのです。そのほとんどが、性の奴隷で、他は麻薬業界用。西洋社会で黙認されている現代の奴隷制度です。実際には、さらに奨励されています。

次に、数週間前、どうやら、ロシアの上級高官の一人が漏洩したらしいのは、ウラジミール・プーチンが、テリーザ・メイとの会談中に言った事。彼は、何か新シリアのようなものを創り出して、リビアの苦痛を終わらせる意思がある事を伝えたようです。つまり、我々がそこへ行って、そこで秩序を整え安定させよう。そうすれば、問題はなくなるだろう。という事です。ここで、覚えておいてください。ウラジミール・プーチンは、そこに利益がない限り、自国の為に、さらに言うなら、彼自身の懐に経済利益が見えない限り、何も行いません。そして、2週間前、何十という部隊がロシアからリビアに流入するのを、我々は目撃しました。ロシアの兵隊です。ただ、以前にも何度か言いましたが、彼らは、ロシアの制服は着ていません。以前にも言いましたが、ロシアでは、彼らの活動を偽装する時、彼らはワグナーという私兵団を使います。ワグナーとは、基本的には、一般人のコード名ですが、それが現在はロシア軍の特殊部隊から出来ていて、基本的にはロシア政府によって雇われている、入れ替わりの激しい民間傭兵のようなものです。現在、彼らはあちらの現地にあります。つまり、2つの沿岸都市、ベンガジとブルクですが、現在、彼らはあそこを占拠していて、ロシアが、最近のシリア同様、リビアをロシアの支配下にあると宣言するのも、時間の問題です。しかし、誰も、それに反対するものはありません。その理由は、リビアは現在、世界の頭痛の種だからです。そして現在リビアは、ヨーロッパに、非常に多くの問題の要因である移民を流出しています。だから世界は、恐らく、ロシアの駐留を受け入れるでしょう。ちょうど、誰も、シリアに居たがらなかったところへ、ロシアが行って、誰もそれを止めなかったように、あちらでも同じことが起こるのを目にするでしょう。つまり基本的には、ロシアがリビアを支配し、トルコは、スーダンを支配します。そして(エゼキエルに)書かれている、このアフリカの2つのムスリム国家は、基本的には、ロシア、トルコ、イランの同盟国によって、操られています。ですので、私たちは現在、ロシアが完全にシリアの主権を占拠したのを目にしていて、今度は、ロシアはリビアでそれを行っています。トルコは、シリアの北部先端を支配していて、今度は、スーダンで同じことを行なっていて、舞台はすでに整っています。

ところで、ロシアが、リビアを支配するとか、トルコがスーダンを支配するとは、この2つのアフリカのアラブ諸国が、あのトリオの利益の対象になるとは、誰が想像したでしょう。ということで、エゼキエルに出て来る5カ国が1つの同盟連合国となっていく、興味深い展開を目にしています。そして、その紐を最も操っているのはロシアで、これこそまさに、エゼキエルが言った通り、ロシアが先導し、他の者たちが参加します。しかし参加するのは、スーダン人やリビア人の兵士である必要はありません。現在、リビアに、機能している軍隊があるとは思いませんから。ただ、ロシアやトルコに雇われた者たちが、これらの場所からも、イスラエルに向けて攻めて来るのを目にします。

これは非常に興味深いです。

エゼキエルが語っている暗雲が、私達のまさに目の前で、形作られているのです。

ですので、皆さん、理解しておいてください。

ロシア、イラン、トルコに加えて、スーダン、リビアも、今、準備が出来つつあります。

また、彼らに準備が出来つつあるのは、ロシアがリビアを、トルコがスーダンを占拠している為、以上です。

舞台はもう整いました。場所は整いました。

そこで質問は、聖書が生きて来ているこの事実を、あなたはいつまで無視するのか、という事です。

人は、いつまで無視するのか。

事実は、聖書は正確で信頼でき、事実に基づいているだけでなく、まさに目の前で実現しているのです。

昨日、私はツアーの皆さんと エマオに行っていました。

エマオへの道は、ご存知の通り、2人の弟子達が、日曜日、エルサレムから向かっている道中でした。

彼らは、イエスがエルサレムに入城されるのを見て、週の終わりには、主が十字架にかかって葬られ、そして、御使いが彼は生きていと言い、墓が空っぽだった、と女達が言うのです。

そこで彼らは混乱しました。彼らはショックで、彼らは失望していて、彼らは怒り、彼らは恥ずかしく思っていたのです。そして彼らは、エルサレムを去りました。

その時、彼らが語っていたのは、エルサレムで起こった事、時事問題でした。

しかし一つ、彼らは、エルサレムで起こった事と、何百年も前に預言者達が語った事を、繋げていなかったのです。

彼らは、自分を弟子と呼びながらも、それらを繋げなかったのです。

今日、あまりに多くの人々が、自らをクリスチャンと自称して、日曜日には教会に行きますが、それだけです。彼らは献金をして、伝道に行ったり、何かをしています。

恐らく、良い事をたくさんしているのでしょう。

しかし彼らは、現在起こっている事と、聖書が預言者を通してずっと昔に語った事とを繋げません。

そこで彼らは、何を見逃しているのか？

2千年前、彼らは、イエスが来て、死に、よみがえらなければならなかった事、当時がその時、その季節であった事を、理解するのを逃しました。彼らは、それを逃しました。

だから、イエスはこの2人の弟子達に言われたのです。

ところで、主は、彼らと一緒にパンを裂き、主ご自身を彼らに現されたのです。

さらには、史上最高のバイブルスタディーを行なって、彼に関する御言葉を、旧約聖書から全て解き明かされたのです。

しかし、一つ、2千年前に弟子達が見逃していたのは、彼らの時代の時事問題と、何百年も前に預言者によって与えられていた聖書預言を、結びつける事です。

ですから今日、自分は神を信じ、キリストに従っている、という方全員に、私からお願いします。

あなたは、「愚かな人達。預言者達の言った全てを信じない、心の鈍い人たち。」と呼ばれないようにしてください。

イエスは、聖書預言の役割に非常に重点を置かれ、この全てにおいて、イエスは重要視されたのです。

主が、常に聖書預言と当時の出来事とを結び付けておられたのは、驚きです。

あれから約2千年経った今、私達は、十字軍戦士達も、ルネッサンス時代の人々も、人類史上他のどの時代の人々も見えていない、信じられないような事を目に見ている世代です。

預言者達が告げた、多くの事が起こっています。これは、ものすごい事です。

ですから、どうか、現在起こっている事と、前もって語られた事とを結びつけて、

「準備の出来ていない、愚かなもの」にならないように、してください。

今の時代に起こっている事と、2千年前に語られた事を、結びつけてください。

イエスは弟子達に言われました。「愚かな人達。預言者達の言った全てを信じない、心の鈍い人達。」

その時彼は、こう言っていたのです。「あなた方は、今、起こっている事ばかりを話して、今日の出来事が、すでに預言者達によって語られている事を理解しない。あなた方は、彼らの言葉を聞き、知っていながら、決して彼らを信じなかった。」

今日、先ほどお話しした通り、エゼキエル戦争が起こるための舞台は整えられました。さらに言えば、反キリストが興る為の舞台も整っています。それから、皆さん、反キリストの霊は、いたるところにみられます。不法の秘密は、すでに働いています。どこを見ても、信じられないことばかりで、無視する事が出来ないほどです。現在、信じられないほどの激しい霊的戦いが起こっています。

ですから皆さん、最後にお伝えしたいのは、覚えていてください。あなたはキリストに従い、自らを弟子と呼びながらも、まだ信じず、愚かである事も可能です。あなたが信じないのは、これらが、幻想だと思っているからです。しかし、言っておきます。聖書に書かれていることを信じる信仰だけが、あなたに希望と慰めを与える事が出来るのです。ですから、私たちが集中すべき事は、目を覚まして、健全に世界の出来事と、御言葉との両方を繋げる事、そして、二つの事をしなければなりません。一つは、自分自身備える。私達の生き方、私達の行いに問題があるなら。二つ目は、自分自身を研ぎ澄まさなければなりません。この終わりの時、キリストの大使として、他の人達に信じるよう嘆願しなければなりません。そして城壁の見張り人として、他の人達にこれから起こることを、警告しなければなりません。また、この世のビジネスマンとして、御父の仕事をするためには、もちろん福音を伝えなければなりません。ですから、これから起こることについて、人々に警告を与えるだけではダメなのです。人々に、この世に起こる事への解決策である良い知らせ、逃れの道を伝える事が重要です。ですから、大使であり、見張り人であり、ビジネスマン、これが信者一人一人の肩書きです。しかしあなた自身が、主との関係が正しくないなら、この、どれにもなれません。これは、とても重要な事です。宗教は、あなたのことは救えません。伝統もあなたを救えません。ただ、キリストを信じる、シンプルな信仰だけ。あなたは罪人であるという、事実に基づいて、救い主が必要であるということを認識し、彼をあなたの心に招き入れる。そして、祈りを通して彼と共に時間を過ごし、主の御言葉を通して主の御心を知り、主の御言葉に対する御心を知る。主の御言葉を通して、これから何が起こるかが分かります。主の御言葉を通して、これら全ての観点から、あなたのすべき事が分かります。それを、ただ行えば良いのです。イエスは、彼の言った事に関して、それを行う者は幸いだ、と言われました。聞くことと、行動することは別ものです。私達は、行いによって救われるのではありません。しかし私達の働きは、健全な信仰の直接の結果です。これは、私達全員にとってチャレンジです。この、非常に暗い世にあって、御父の仕事を行いましょ。現在私達が直面しているこの巨大な戦いに、皆、疲れています。しかし、ただ競争を走るのではなく、完走しましょう。パウロが言ったように、完走し、勝利するために競争を走りましょう。そして、その最善の方法は、世を見るのではなく、イエスを見て競争を走る事です。

ただ、こんな風に上を見て走るのです。彼を見て走るのです。彼のために走るのです。いずれ、私達が彼と一緒にになった時 この競争は終わるのです。ですから、目標は彼です。

私はいつも言うのですが、2つの点の間にまっすぐな線を引く時、一番の方法は、他方の点に集中する事です。そうすれば、手は、そこに向かってまっすぐに線を引きます。しかし、線を引きながら、目標でなく手だけを見ていると、目標にはたどり着かないでしょう。ですから、後ろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かって進みましょう。前のものに思いを向けて、上にあるものに集中しましょう。競争を完走するため、勝つために、走りましょう。これは、超、超重要です。

私に関して言えば、数日前、現在起こっている戦いについて、天の領域のアップデートを行いました。その中で、私は、聖書が、今後起こると告げている出来事について、大使が故郷に呼び戻されるように、私達は天に上がるのだと伝え励ましました。そして、多くの人が、私に励ましの言葉を送ってくれましたが、多くの人が、私が辛くて涙を流したと思ったようでした。私に何かあったんだ、と。しかし、あの時の攻撃は、ただ、私を強くしただけです。と言っても、苦勞しているのを認めるのは恥ずかしい事ではありませんよ？ただ、今回の場合は、私がとても感情的になったのは、どれだけの人が、こういった攻撃にさらされているか、またどれほどの人が、気づきもせずにミニオンのように歩いて日常を送り、やがてボタンと倒れてしまふのか、それと、そういった人たちに、私達が良い知らせを伝えることの重要性を実感したのです。ものごとを行うもっと良い道がある、もっと良い人生がある、唯一の道、唯一のいのち、唯一の真理があるという事を。宗教や伝統に忠誠を誓っても、こういった事は決して理解できません。あなたは、解放されなければなりません。そして、「もし子があなたがたを自由にするなら、あなたがたは本当に自由なのです。」(ヨハネ 8:36)ですから、彼があなたを自由にするのです。そして人を自由にするのは、真理です。真理が人を自由にします。これは、とても重要な事です。

皆様のご支援とお祈りに感謝します。今日は、とても良い気分です。寝不足は、ミニストリーに携わる人の多くにとって、共通の問題だと思えますが、私は大丈夫です。聖書にしがみついている限り、そして神の御言葉で養われている限り、私は大丈夫。

では、エルサレムに居ない人、エルサレムを訪れたいと願っておられる皆さんに、エルサレムの朝をご覧いただいて、締めくくりたいと思います。皆さんをエルサレムにお連れします。見えますか？あれが、エルサレムの壁です。おそらくあと1時間ほどで日が昇るでしょう。

では、お祈りで締めくくりたいと思います。エルサレムは本物で、全ては本当です。数週間前に、2200年前の石が発見されましたが、そこには、ヘブル語で「エルサレム」と書かれています。分かりますか？それが、当時のここがリアルであった事を物語っています。詩篇 85:11にある通り、「まことは地から生えいで」います。これはユダヤ人のもの、神がお与えになったのです。だから、都のことで、これだけの戦いが起こっているのです。彼らにそれをお与えになったのが主であり、主が、この都に御名を置かれたから。そして、主が、エルサレムに戻って来られ、御座をエルサレムに置かれます。そして、後に主が、新しい天と新しい地とをお創りになる時、新しいエルサレムになります。だから、エルサレムはとても重要なのです。

しかし、この都が本当であるのと同じぐらい、主は本当です。主の約束も本物。主が、これから起こると言われた事も全て本当、これはフィクションではありません。これは現実です。

ですから、私たちは備えをしなければなりません。

私たちは、約束された方は真実であることを、覚えておかなければなりません。

私達は、これを理解しておかなければなりません。

主が真実であることは、歴史を通して、イスラエルの人たちに示されていることを、私たちは理解しなければなりません。

もし神が真実でなければ、私はここに居ません。

もし神が真実でなかったら、私はエルサレムで生まれてすらいません。

もし神の真実さが、イスラエルの人たちに示されていなければ・・・

もちろん、今日、イスラエルの人たちは盲目にされています。

聖書には、「彼らの一部が盲目にされた」とあります。(ローマ 11:25)

そして、驚くのが、彼らの盲目によって異邦人に扉が開かれたのです。

終わりの時、異邦人の盲目を通して、いったん教会が取り去られたら、イスラエルの人たちの目が開かれ、彼らは受け入れます。

その時に、彼らは多くの痛みと苦しみが伴います。それが無ければ良いのに、と私は思います。それは、本当は必要ありませんから。

考えてみてください。神は、悪の神ではありませんから。

悪と痛みを招いているのは、人間です。

そして残念ながら、唯一、痛みを通してで無ければ、人は理解しないのです。

小さい子供で考えてみても、私たちは、子供達に、これは熱いから触るな、触ったら痛いよ、と言って触らないように言います。

でも、見ていないすきに、もしくは目の前で、子供はそれを触り、痛みが伴います。

ですから、私の民族の中にも、多くの痛み、多くの悲しみが伴います。

良いですか？私は、私の同胞の中に住んでいますが、彼らは、本当にたくさんの苦しみに遭います。

「神が、彼らを滅ぼすために、わざわざイスラエルまで連れ戻されたと言うのか？」と言って、多くの人が私を攻撃して来ますが、私は、そんな事を言ったことは、一度もありません。

事実、反対で、神は、彼らを救われます。

しかし、神は、彼らが主を呼び求めて、「祝福あれ。主の御名によって来られる方に。」と言うまで、救われません。

彼らに救われる用意が出来るまで、彼は、彼らを救われません。

神は、彼らが、自分から求めない限り、救われません。

あなたが望まない限り、神はあなたを救われません。あなたが求めない限り。

あなたが神を拒絶していながら、引き続き祝福される事を期待してはいけません。

だから、ホセアはイスラエルの民に言ったのです。

「彼らが自分の罪を認め、わたしの顔を慕い求めるまで、わたしはわたしの所に戻ってしよう。

彼らは、苦しみながら、わたしを探し求めよう。」(ホセア 5:15)

考えてみてください。

どれほどものすごい痛みと、ものすごい苦難が世界中で起こり、

そして人々が正しい事を選んだ時、どれほど多くの信仰と義を生み出すか。

恵まれた国では、大抵の場合、教会は生ぬるいのです。

しかし激しい迫害が起こっているような国に行けば、そこでは、教会は燃えています。

つまり、ポイントは、もしあなたが、今は終わりの時だと分かっていたら、今が終わりの時である事を、私達が分かっていたら、私達が滅びない世代である事を、もし私達が分かっていたら、私達の人生に関して、私達は、一体何を待っているのでしょうか？

私達がこれを理解しておくことは、とてもとてもとても重要です。

痛みはやって来ます。悲しみもやって来ます。戦争も起こります。死も起こります。
それは、人々が継続して神を拒絶し、継続して、ミニオンのようにこの世の君に仕えるからです。
そして、この世の君はただ、人々を互いに敵対させたいのです。
もしあなたが、神が、私たちに与えたいと願っておられるものの絵を見たいなら、創世記1章、2章に戻って、それから、未来の黙示録21章に行ってください。
それが、神が私たちに用意されたものです。それが、神が私たちに持っていて欲しいと願っておられる平安です。
創世記2章にも、黙示録21章にも、血が一滴も流される必要がない事に気づいてください。
そして、血が一滴も流されません。
非常に興味深いです。
しかしながら、サタンがアダムとエバを欺いた為に、世に反逆が入り込んで以来、
「お前達は死なない。心配するな。あの木からその実を取って食べれば、お前達も、神のようになる。」と彼らに嘘を言い、
人が、神のようになろうと決めて以来
人が神に反抗し、「私は神を信じない！私はサタンを信じる！」と言う決断をして以来、
見てください。悲惨です。
その全ては、罪と反逆のためです。

ですから、もし、神が意図された本当の世、また、私達が神に従うなら、神がこの先私たちに備えておられる、本当の世の絵を見なければ、創世記1章、2章と、それから黙示録21章を見てください。
聖書は、世の歴史を通して私たちに見せています。
基本的には、罪のある所に死があり、痛みがあり、苦難がある。
サタンは、世を欺いて、諸国を欺き、人々を欺いているのです。
ところで、欺きは、真実を知っている者にしか出来ません。
しかしもし、あなたが、私たち全員を待ち受けているものを理解したいなら、
「目が見た事のないもの、耳が聞いたことのないもの、人の心に思い浮かんだことのないもの。
神を愛する者のために、神の備えてくださったものは、みなそうである。(第一コリント2:9)」
ただもし、あなたの人生がどんな風になり得るのかを、本当に理解したいなら、聖書を読む事です。
聖書を初めから終わりまで読むことです。
初めはどうであったのか、そして、私達が物事を自分の手中に納めた時、どのように物事が変わったかを読んでください。

お父様。今日、これを観ている人全員が、私達全員が、あなたを求めますように。
もし、このライブによって、悲しみや憂いを感じた人がいるなら、お父様、その人を光の元にもたらししてください。その人を神殿に導き、イエスの血潮で洗い流してください。
お父様。この終わりの日々、終わりの時 私たちを強め、私たちに大胆さを与えてください。
そして私たちをキリストの大使、城壁の見張り人、そしてあなたの仕事を行う ビジネスマンにしてください。
病や痛み、苦悩を抱えている人、拒絶された人、多くの問題に直面している人には、これら全ては、一時的なものである事を、彼らが理解出来るようにしてください。
私たちは、信じられないような平安を得る事を。私たちは、信じられないような新しい体を与えられ、素晴らしい時を、あなたと永遠に毎日過ごします。
それは、新しいエルサレムです。それは、リアルで美しく、素晴らしい事です。
私たちの頭の中で、世界で一番素晴らしいと思える場所よりも、あなたが私たちに用意して下さっている場所は、はるかに素晴らしい。
ですからお父様。私たちが、この世ではなく、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエス様にフォーカスして、すべての苦勞を耐え抜けるようにしてください。
ある人が言いました。お父様。美しい世界を6日でお造りになった方が、2千年もの時をかけて建てられる豪邸とは、どれほど見事なものでしょうか。

あなたの約束に感謝します。あなたの御言葉に感謝します。
あなたの御言葉は真実であり本物で信頼出来て、真実に基づくものです。
私達は、あなたの御言葉を見て、周りを見回した時、わお！これは本当だ、と言う事が出来ます。
お父様。この終わりの時、私達をお使ってください。
お父様。これを観ている一人一人を感謝します。
お父様。どうか、あなたがそれぞれの心に語りかけてください。
『主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。』民数記 6:24-26
「あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」(ヨハネ 16:33)とイエスは言われました。
「平安は、わたしの中にあるのだ。」と。
それを私達にお与えください。イエスの御名によってお祈りします。アーメン。

わお！長くなりましたね。すみません。すっかりワクワクしてしまいました。
エルサレムの壁の上に、もうすぐ太陽が昇ります。新しい日が始まります。
この日にあっても、主の恵みは十分です。
ユーチューブ、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムで、behold Israel をフォローしてください。それから、Barry Stagner と私のディボーションを ご希望の方は、beholdIsrael.org から、ニュースレターを登録してください。

ありがとうございます。I love you ! エルサレムより、God bless you そして、シャローム。

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>